

決戦の日は明日から



336号
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2020

みんなでつくる
錦城高校新聞

各学年、学年レクに向けての準備が進行中。今号では2、3年生の実施内容を集めます。

2・3学年レク特集

2、3学年レクの内容が決定したことを受け、各学年のレクの内容や新型コロナ感染症対策の詳細、中心となって準備を進めている球技大会実行委員に取材した。

2年学年運動会

9月25日(金)にグラウンドで実施される2年生の学年運動会。種目は大玉運び、大縄、跳び、玉入れ、選抜障害物リレーの4種目に加え、有志の部活動対抗リレーが行われる予定だ。部活動対抗リレーには9月19日(土)現在で女子8組、



2年生の体育の授業では、学年レクに向けて玉入れと大玉転がしの練習が行われている。(写真は2年A、G組の大玉の練習風景)

男子10組が応募しているという。感染症対策としては、競技を行う際にマスクと軍手を着用する。また、この企画を中心となって進めている山崎隆宏先生は「運動会の間は勉強のことは忘れてバカになって楽しもう!」と話した。

3年生は球技大会

9月24日(木)に開催される3学年レクリエーションは、例年の球技大会と同じバスケットボール、バレーボール、サッカー、ドッジボールの4種目を行う。感染症対策として、競技中以外のマスク着用を徹底するそう。また、普段より多くの飲み物を持ってくると熱中症予防も呼び掛けられている。3学年レクを担当する遠山拓先生は「3年生の希望をかなえたいと思

い、自分たちで感染症対策を考え運営することを条件に、球技大会の種目を行うことを決めました」と話す。また3年生に向けて「最後の行事だから、はじめて頑張れ!」とメッセージを送った。

前球技大会実行委員長の高井翔くん(3J)は「競技ごとの対戦の組み合わせを決めるところまで準備は進んでいま

す」と話す。学年レクリエーションという形で開催となつたが、昨年の球技大会と現在の大まかな準備は変わっていない。しかし、学年レクという新しい場が用意されたため「規模は小さくなりましたが、良い思い出を作れるようにしたいです」と話した。また「規模が小さくなったのは悲しいけど仕方ないと思います」と語った瑠樹嶺くん(3A)。レク本番に向けて「運動は得意ではありませんがチームメイトに迷惑をかけないように頑張りたいです」と意気込んだ。

お詫び

前号の発行日に誤りがありました。9月17日(木)発行となっておりますが、正しくは9月18日(金)でした。申し訳ありませんでした。

ミニフェス直前!!準備進める部活

〈吹奏楽部〉

「ミニフェスは1年生と2年生で演奏する初めてのステージなのでとても楽しみです」と語る吹奏楽部部長の安井瞳さん(2E)。吹奏楽部は9月28日(月)、29日(火)の2日間とも第1体育館で演奏する。また、初日と2日目で発表内容が変わるという。初日の発表内容であるドリルが今回の目玉だ。「感染症対策をしながらの練習で時間が足りない中、部員全員で頑張りました」と安井さん。さらに「観に来てくれた人を元気付けられるようなステージにしたいです」と笑顔で話した。(株)

〈生物部〉

9月28日(月)と29日(火)、5階理科室での展示に向けて準備を進めている生物部。当日は生物部にいる生き物を水族館のような形で展示するという。部長の須田義輝くん(2A)は「誰も経験したことのないイベントですが、後輩にうまく引き継げるようにしたいです」と語る。「規模縮小や短い準備期間の中でも皆を驚かせるような展示をするので、密に気を付けてぜひ色々な生き物に触れ合ってください」とメッセージを送った。(甘)